

## 研究業績 (2017 年度)

### 【 英文原著 】

(\*, 責任著者)

1. Teranishi H, Hayashi M, Higa R, Mori K, Miyazawa T, Hino J, Amano Y, Tozawa R, Ida T, Hanada T, Miyazato M, \*Hanada R, Kangawa K, Nakao K. Role of neuromedin U in accelerating of non-alcoholic steatohepatitis in mice. Peptides. 99: 134-141, 2018

### 【 総説および和文論文 】

1. 花田 俊勝, 比嘉 涼子, 花田 礼子  
褐色脂肪研究の今.  
肥満研究 23(2): 137-142, 2017

### 【 招待講演・シンポジウム 】

1. 花田 礼子  
「ニューロメジン U システムの摂食調整機構に関わる新規生理機能について」  
第 22 回アディポサイエンス・シンポジウム, 2017 年 8 月 19 日, 大阪(招待講演)
2. 花田 礼子  
「骨代謝調節因子 RANKL/RANK システムの多彩な生理作用」  
第 60 回日本甲状腺学会学術集会・基礎甲状腺学セミナー, 2017 年 10 月 6 日, 大分・別府(招待講演)
3. 花田 礼子  
「中枢性摂食調整機構の最近の話題」  
第 95 回日本生理学会大会, 2018 年 3 月 29 日, 大阪(教育講演)

### 【 学会発表 】

1. 寺西 仁志, 花田 礼子, 寒川 賢治, 中尾 一和  
「Hydrodynamic 法を用いたニューロメジン U 過剰発現マウスにおけるエネルギー代謝調節機構」  
第 90 回日本内分泌学会学術総会, 2017 年 4 月 21 日, 京都